

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託（宮川第2支川）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 4	調査位置	広島県呉市吉浦上城町13地内			北緯	34° 16' 11.5439"						
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所				調査期間	2020年 9月 3日 ~ 2020年 9月 8日		東経	132° 31' 38.7890"				
調査業者名	主任技師				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	T.P. 88.07m	角度			方位			地盤勾配			使用機種	東邦D1-B	
総削孔長	8.00m	エンジン	ヤンマー-NFD12				ポンプ	東邦BG-3C					

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室原位置試験	削孔月日				
												深度-N値図		N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量				50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	試料採取番号
0	87.42	0.65	礫混じり砂	礫混じり砂		褐	rd3		新生代第四紀	土石流堆積物。Φ2~3mmの亜角礫を主体とする。基質部は粗粒砂主体。指圧で容易に崩せる。	09/08	1.15	7	6	8	21	300					9/3		
1	86.07	2.00	玉石混じり砂	玉石混じり砂		褐	rd3		新生代第四紀	土石流堆積物。Φ2~3mmの亜角礫を主体とする。基質部は粗粒砂主体。基質部のうち、GL-0.65~1.45mまで指圧で容易に崩せ1.45m~2.0mまで強い指圧で崩せる。GL-0.65~1.00m、1.45~1.60m、1.9~2.0m付近に、コア長5~20cmの玉石を含む。玉石は粗粒花崗岩で、ハンマー強打で割れない。	09/08	1.45	4	6	6	15	300						9/3	
2	85.07	3.00	礫混じり砂	礫混じり砂		褐	rd3		新生代第四紀	土石流堆積物。粗粒砂主体。Φ2~3mmの亜角礫を含む。強い指圧で崩せる。	09/08	2.45	6	7	8	21	300						9/3	
3	83.37	4.70	玉石混じり砂	玉石混じり砂		褐	rd3		新生代第四紀	土石流堆積物。Φ2~3mmの亜角礫を主体とする。基質部は粗粒砂主体。また、GL-0.45~0.80m、4.35~4.60mにコア長10~20cmの玉石を含む。基質部は強い指圧で崩せる。玉石は粗粒花崗岩で、ハンマー強打で割れない。	09/08	4.37	9	8	33	50	220	220						9/3
4	81.47	6.60	強風化花崗岩	強風化花崗岩		灰褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化部（軟岩1）。土砂状コア（一部、岩片や、礫状のものもみられる）。強い指圧によって崩せ、マザ状になる。【DII級】	09/08	5.40	貫入不能		50	0							9/3	
5	80.07	8.00	強風化花崗岩	強風化花崗岩		灰褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩強風化部（軟岩1）。コア長5~20cm程の短柱状コア。ハンマーの軽打で砕ける。20°程の、低角度の割れ目が発達する。【CI級】	09/08	6.15	26	24	50	200	200						9/3	
6												7.00	貫入不能		50	0						9/3		
7												7.00	貫入不能		50	0						9/3		
8												8.00	貫入不能		50	0						9/3		
9												8.00	貫入不能		50	0						9/3		